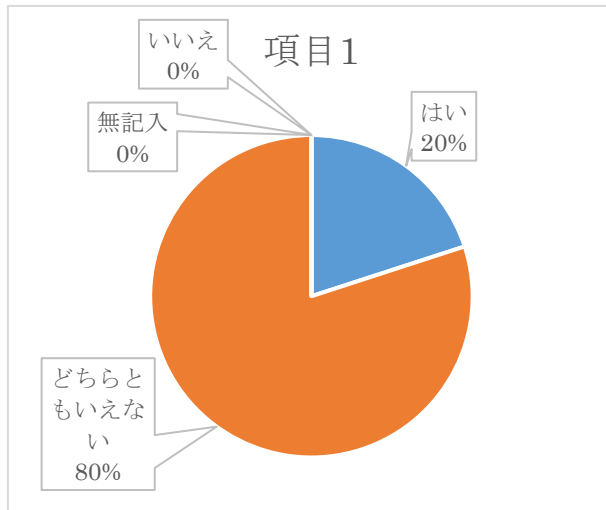


令和3年3月10日

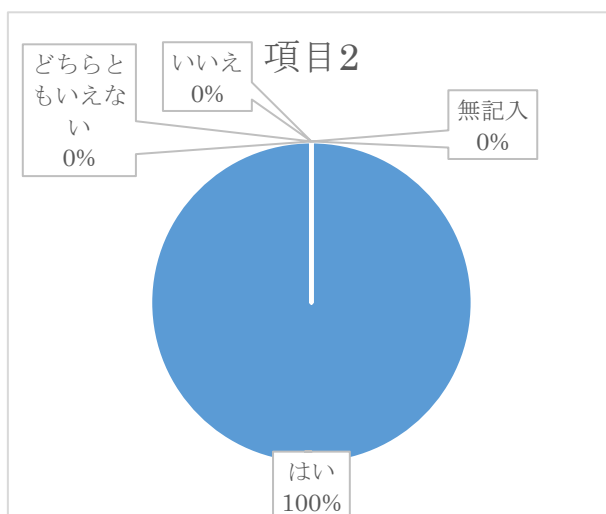
放課後等デイサービス自己評価表
実施職員10名

① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



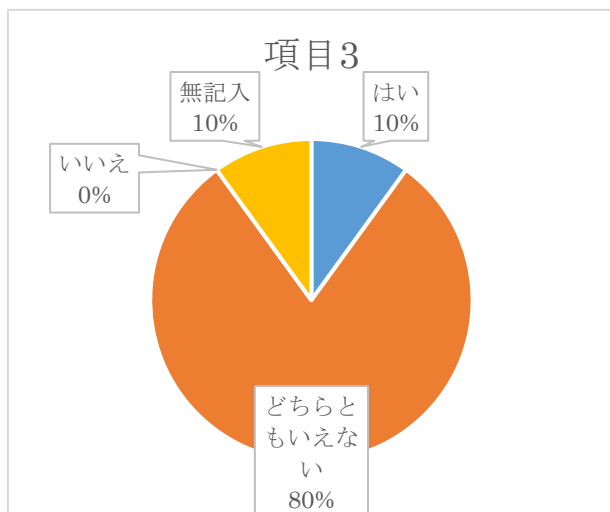
・広さのあるスペースを、うまく有効活用出来るよう工夫していきます。

② 職員の配置数は適切であるか



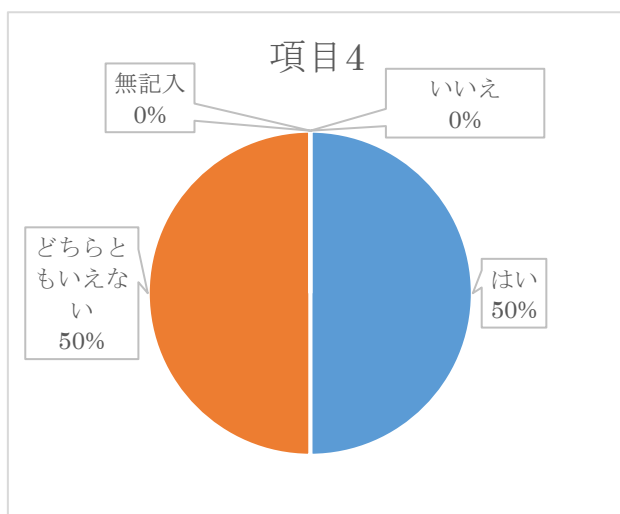
・保育士 児童指導員を配置しています。

③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか



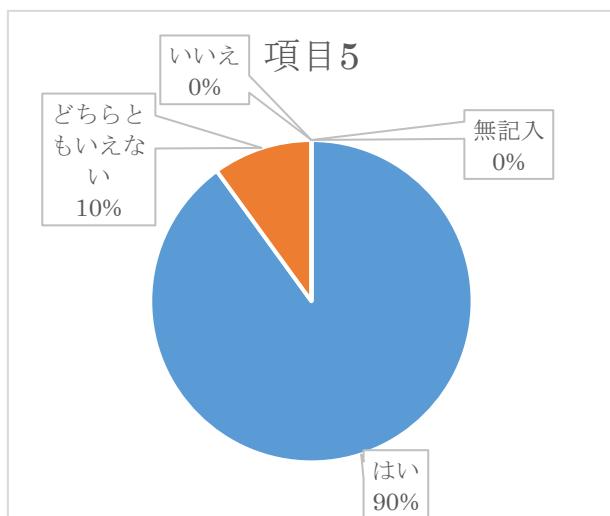
〔 ・ 段差など声がけをしている。 〕

④ 業務改善を進めるためのPDC Aサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか



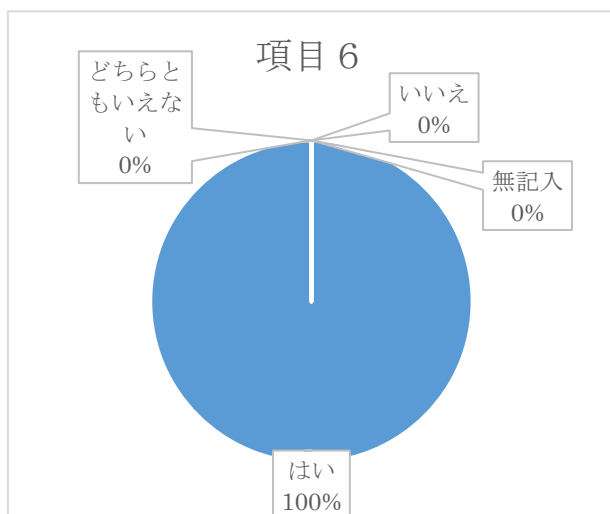
〔 ・ 週1会議・意見交換としています。 〕

- ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



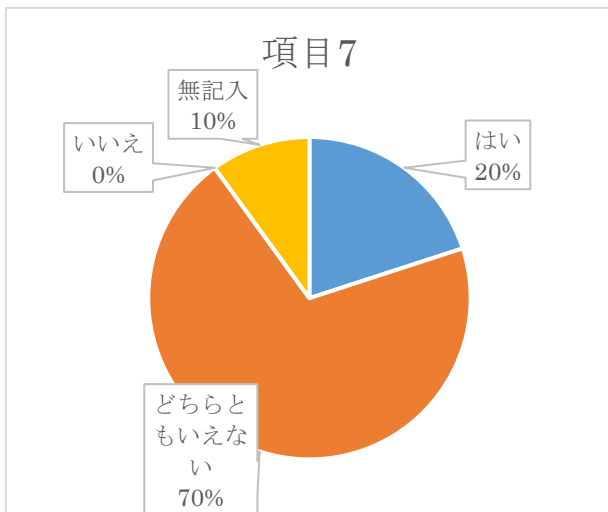
〔 ・保護者アンケート調査後、職員間で結果を見て話し合いを実施予定。 〕

- ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



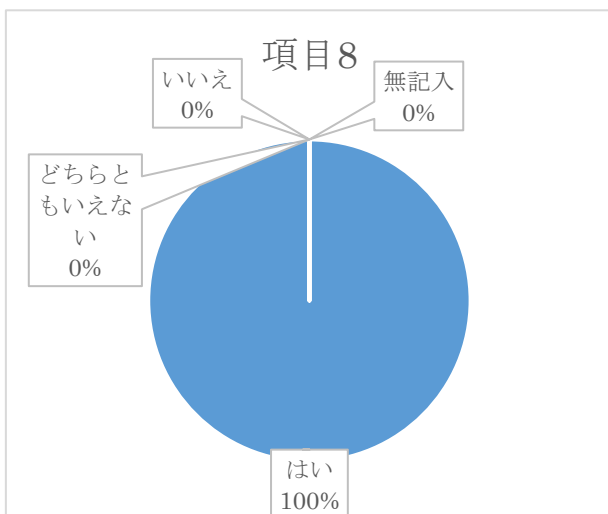
〔 ・ホームページで公表 〕

⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



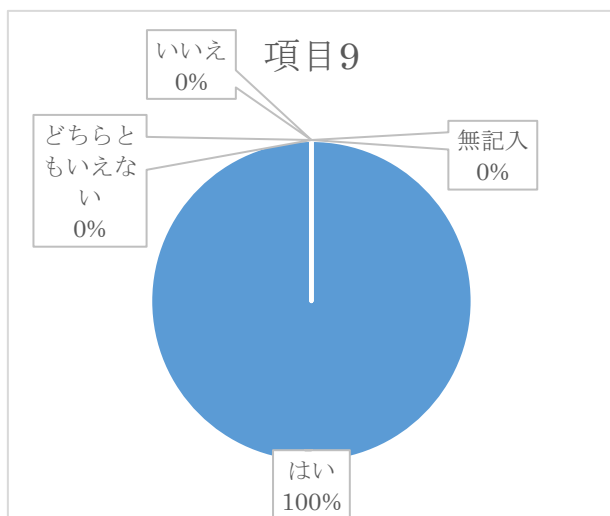
・今後検討していきます。

⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



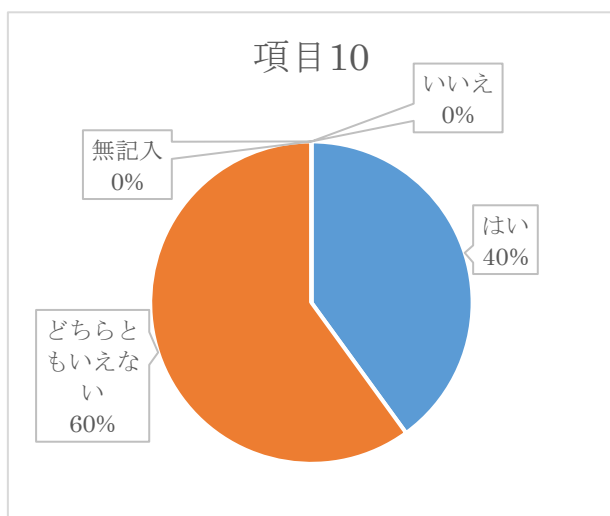
・研修や会議、指導・指摘など
改善すべき事の話し合いをしています。

- ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか



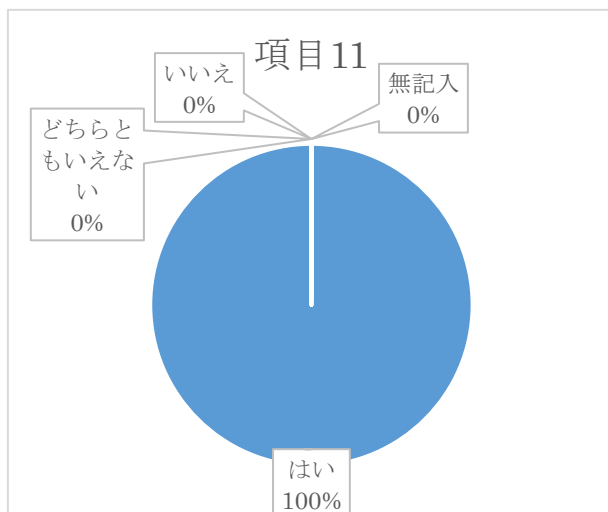
・半年に一度、課題など保護者と共有し作成しています。

- ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



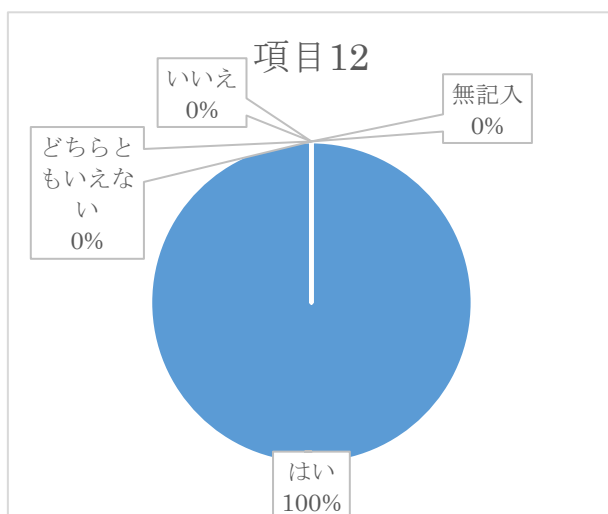
・発達検査、知的検査の結果等の書類は保護者より提供頂いています。

⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか



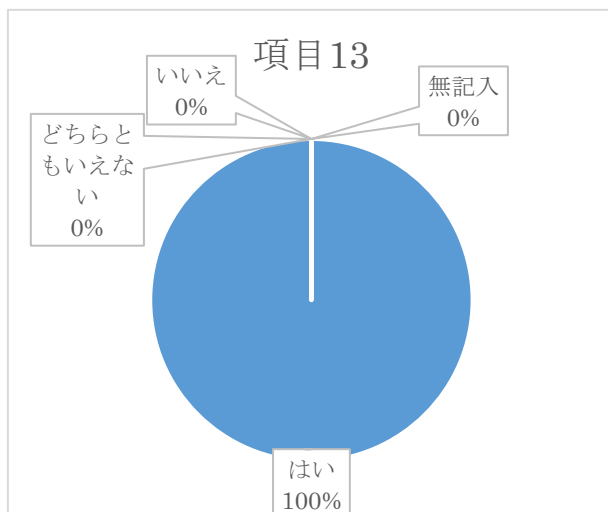
・日頃から話をする中で、支援の仕方・活動内容、同じ目標を持って取り組んでいます。

⑫ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか



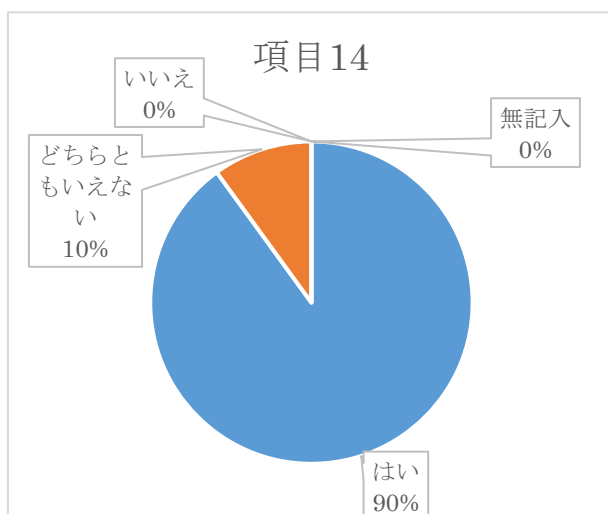
・グループ活動、個別活動と個々にあったプログラムを設定。
・活動の内容も子供の意見も取り入れながら取り組んでいます。

⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



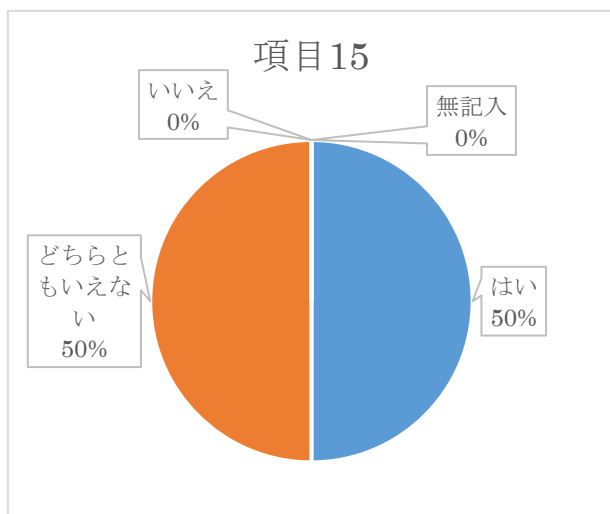
・活動内容を工夫し、見通しを持って過ごせるよう課題を設定しています。

⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか



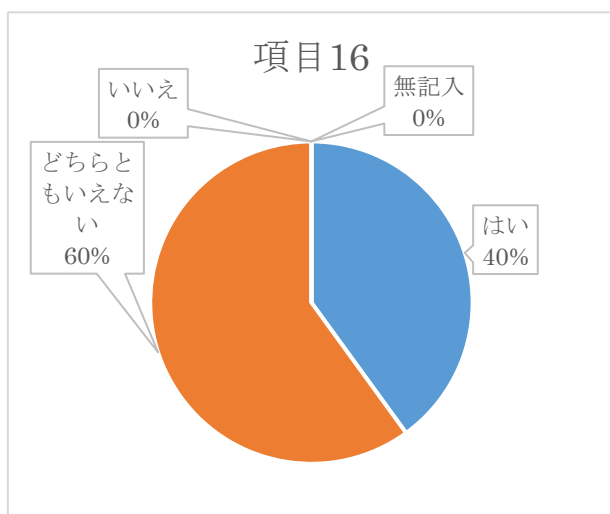
・個別や集団での活動の様子を見て作成しています。

- ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



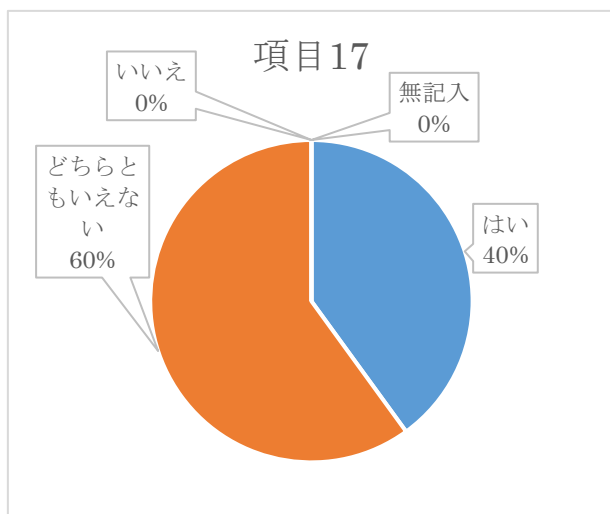
・日々、情報伝達を心掛けています。

- ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



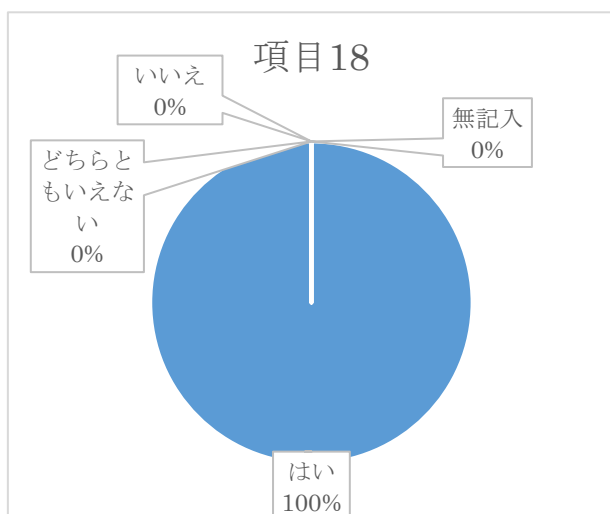
・その日にあった事・気付いた事など送迎時の子供の様子を共有しています。

⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



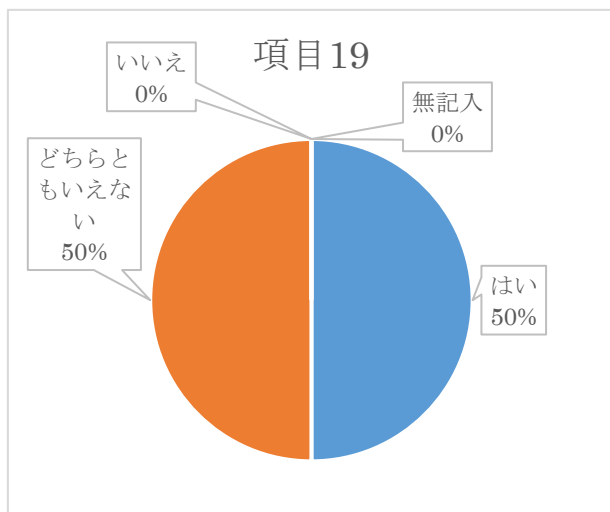
・今後の課題として、記録の取り方について勉強会の実施予定。

⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

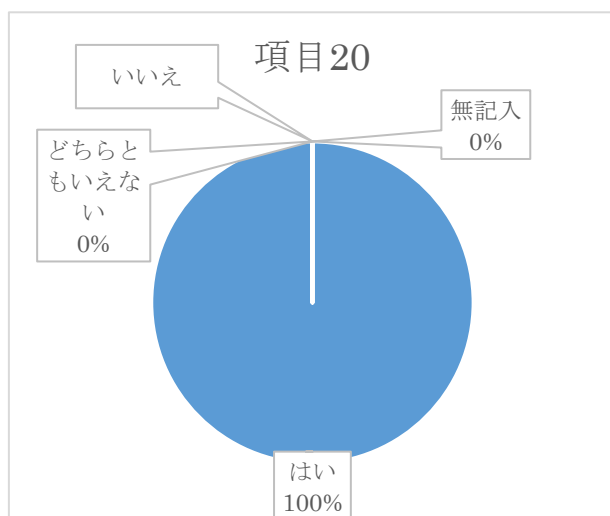


・ケース会議、アセスメントを使用
・定期的にモニタリング実施

⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

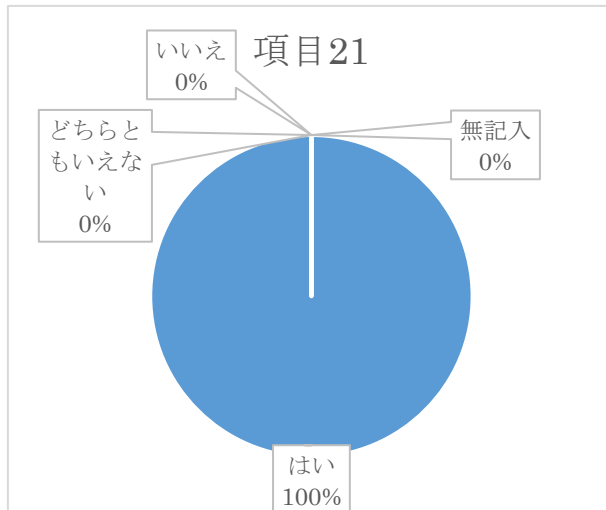


⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



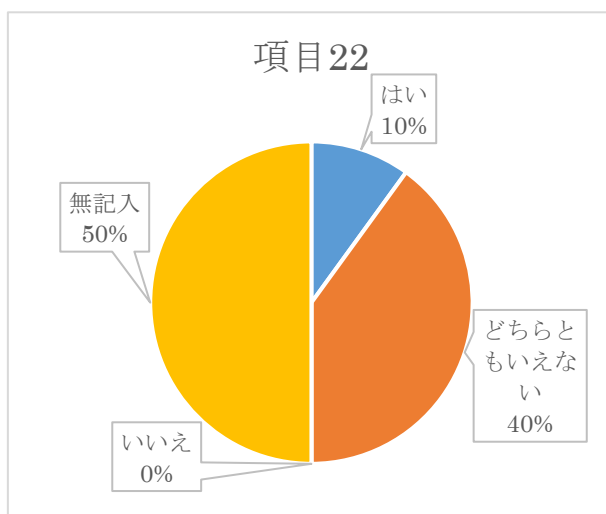
〔・管理者が参加しています。〕

②1 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



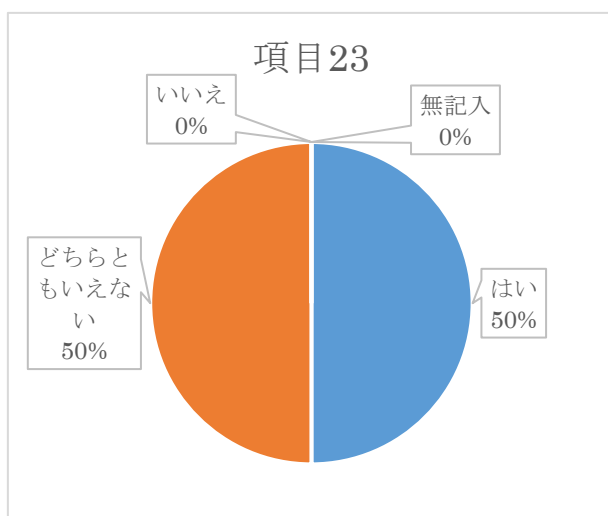
・しっかりと連絡を取り合い情報交換が出来ています。

②2 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



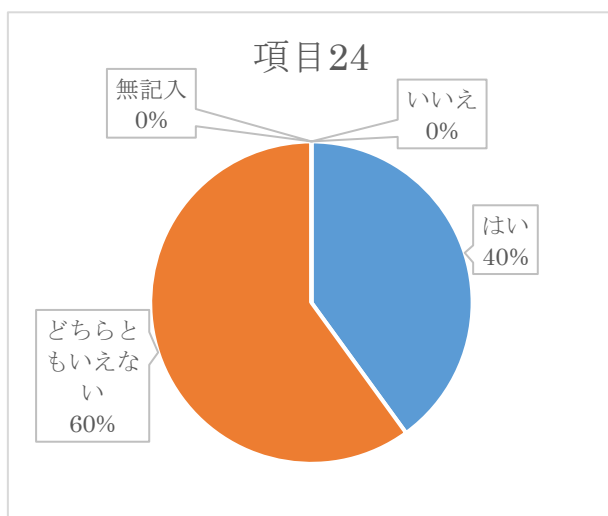
・現在、対象児童はおりません。

②就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で
情報共有と相互理解に努めているか



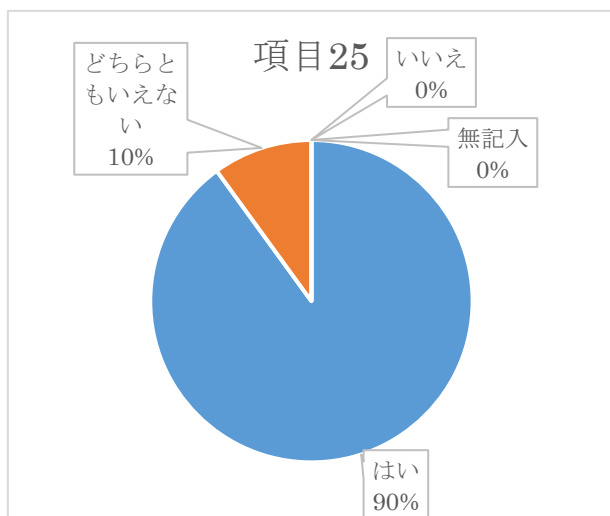
・幼稚園、保育所など事前に見学させて頂き
情報共有出来る機会を設け、相互理解に
努めています。

④学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する
場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



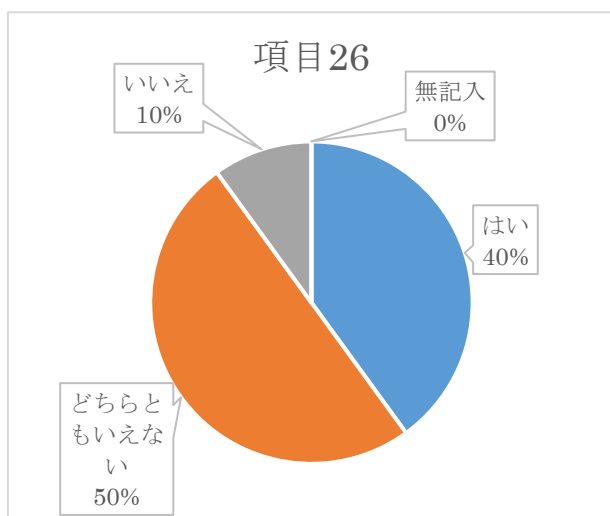
・今現在、移行される方はおられませんが
必要になった際には、可能な限り情報提供
していきます。

②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



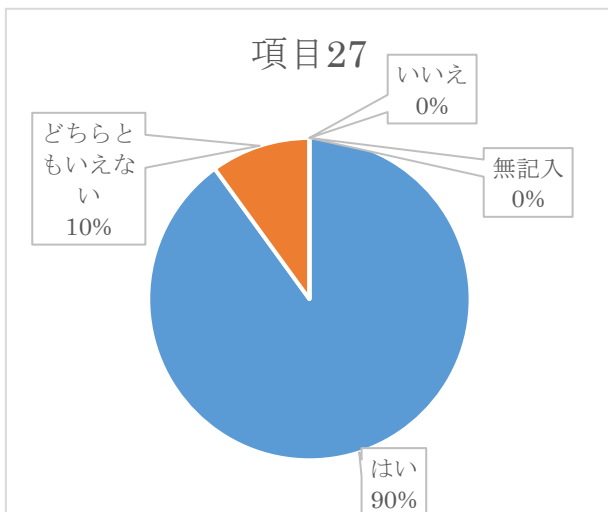
〔 ・外部研修などを受けています。 〕

②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか



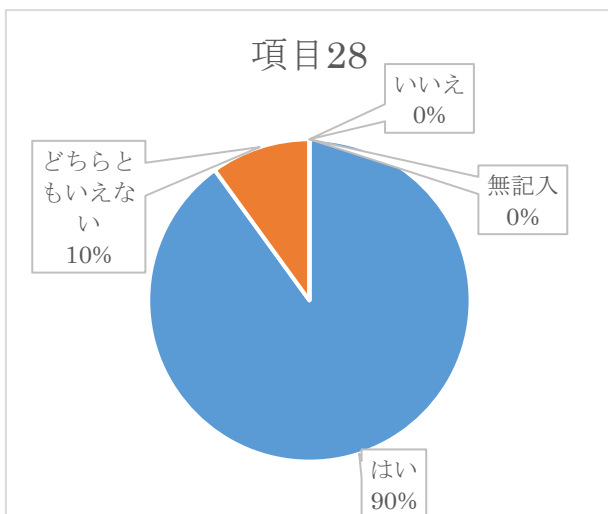
〔 ・地域のイベントなど再開された際には、積極的に活動していきたいと思います。 〕

⑳(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか



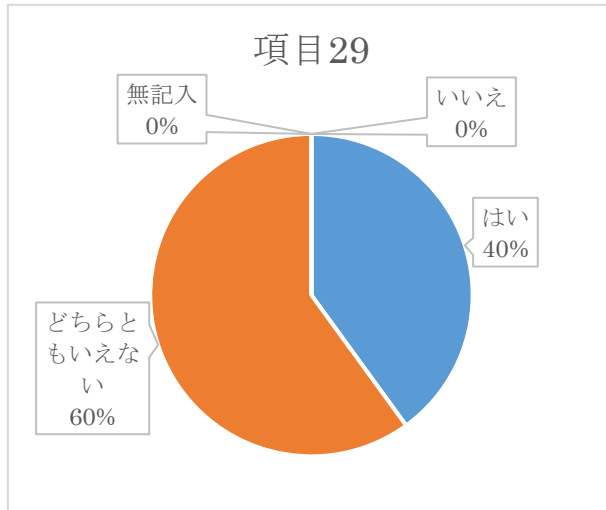
〔・管理者が参加しています。〕

㉑日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



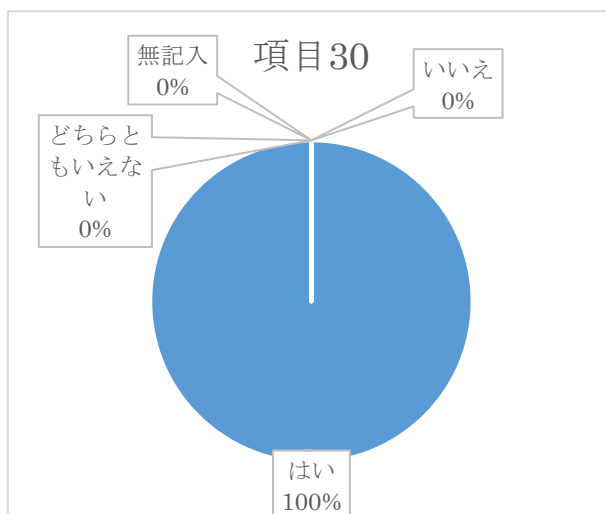
〔・送迎時、気になった事など保護者に伝達したり情報を頂くなど共通理解に努めております。〕

⑳保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか



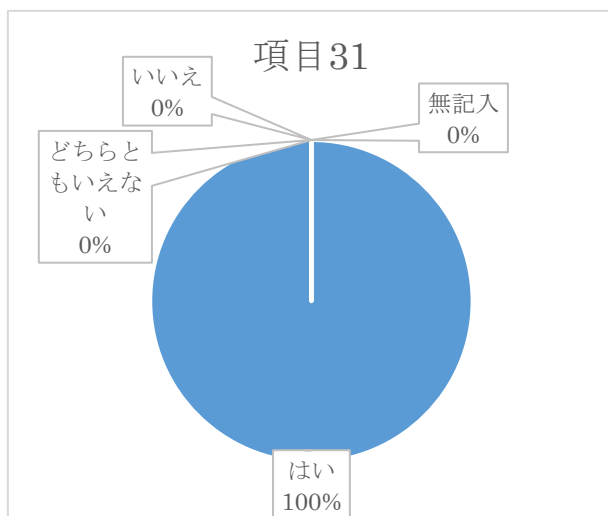
・職員は研修に参加、事業所としてはまだ実施出来ていません。
今後の課題として検討していく。

㉑運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



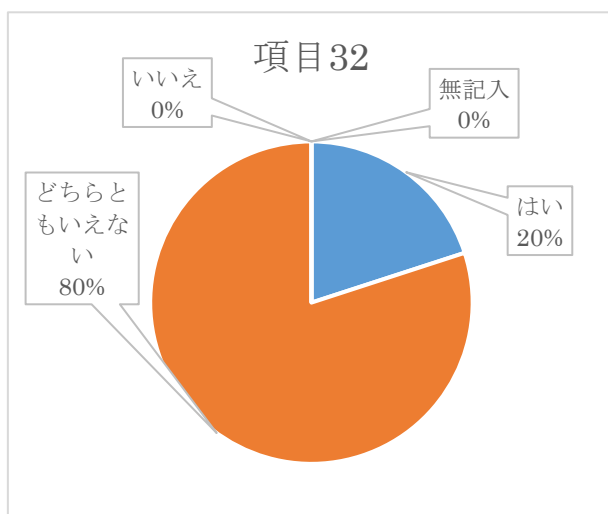
・日頃より丁寧な説明をするよう心掛けております。

⑩保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

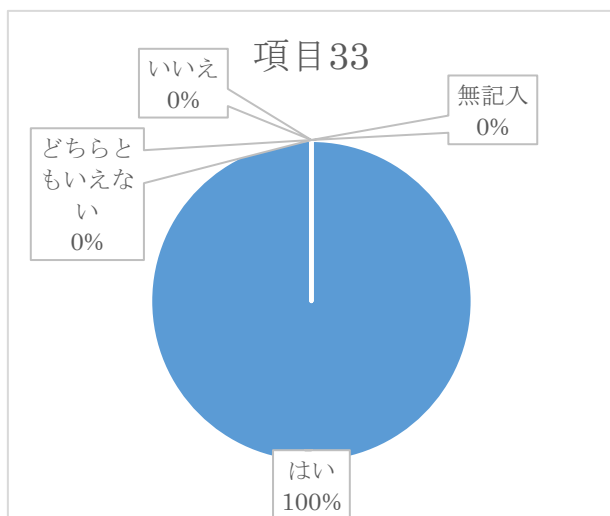


〔・連絡帳、送迎時に連絡をするよう心掛けています。〕

⑪父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

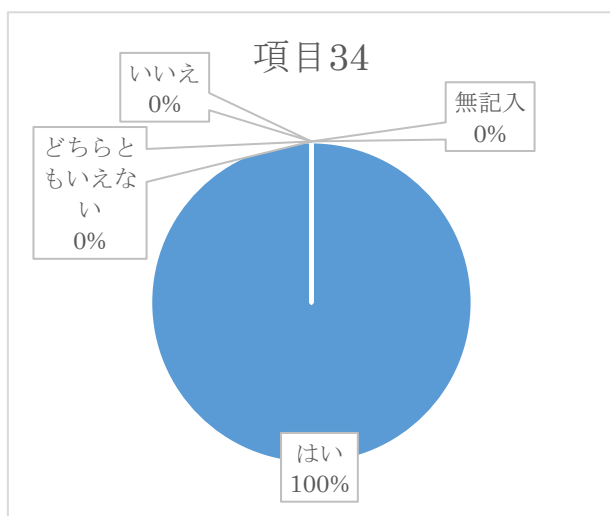


③子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



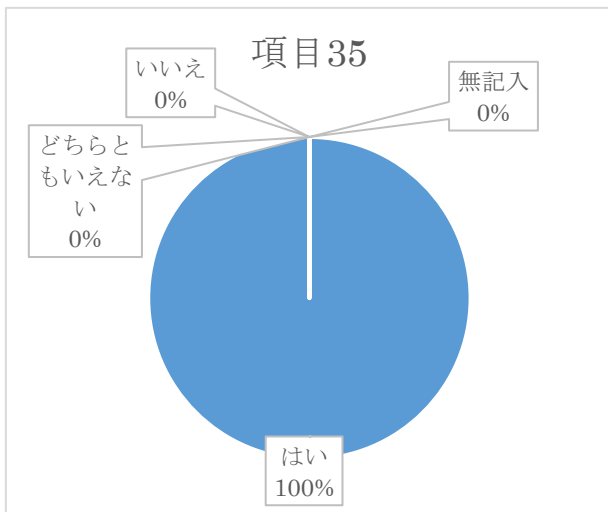
・ 苦情窓口を設置しております。
いつでもご相談下さい。

④定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



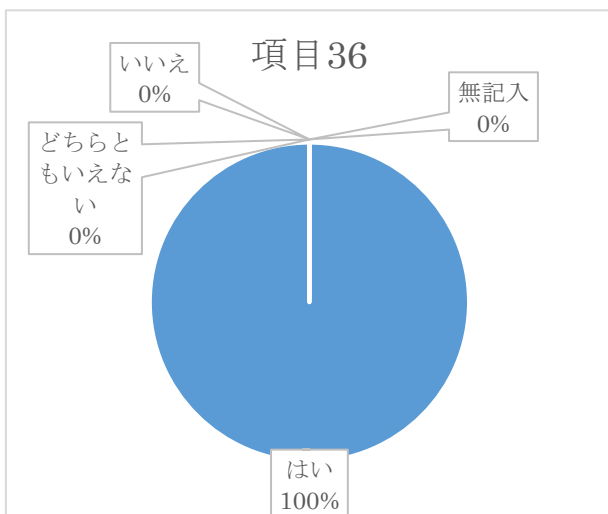
・ 定期的に手紙を配布

③⑤ 個人情報に十分注意しているか



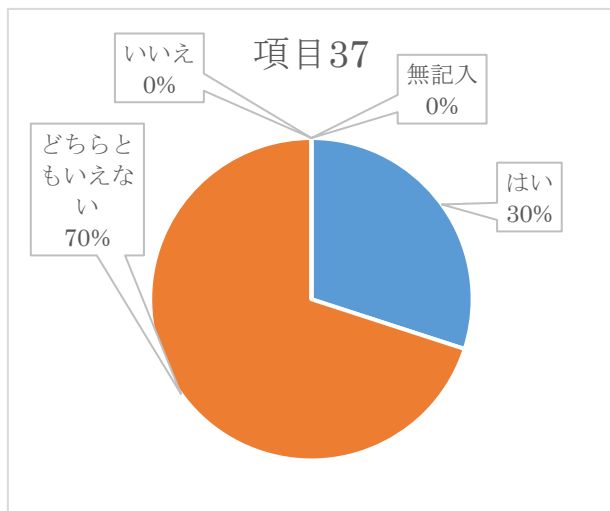
・個人情報や書類など、鍵付きキャビネット
で保管しています。

③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

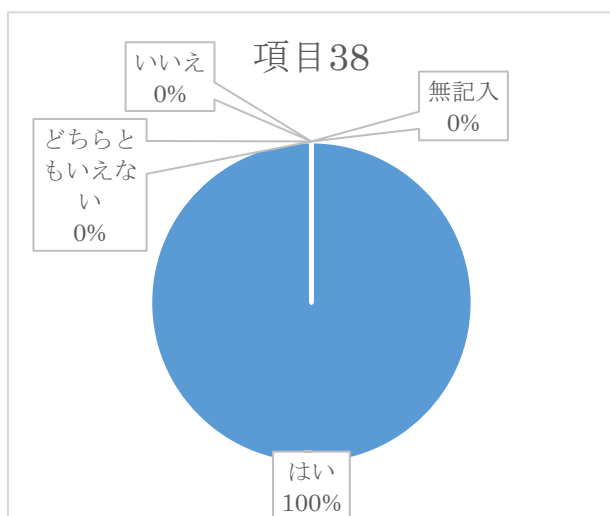


・情報を受ける時には、思いを受けくめる
よう努めています。

⑳事業者の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

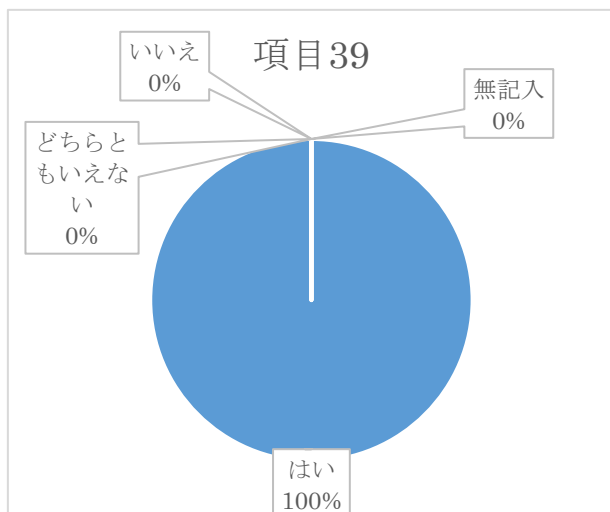


㉑緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



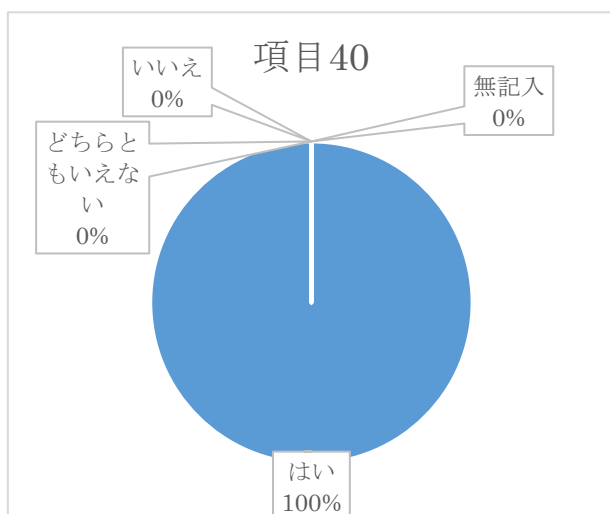
〔 ・周知徹底を心掛けております。 〕

③⑨非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



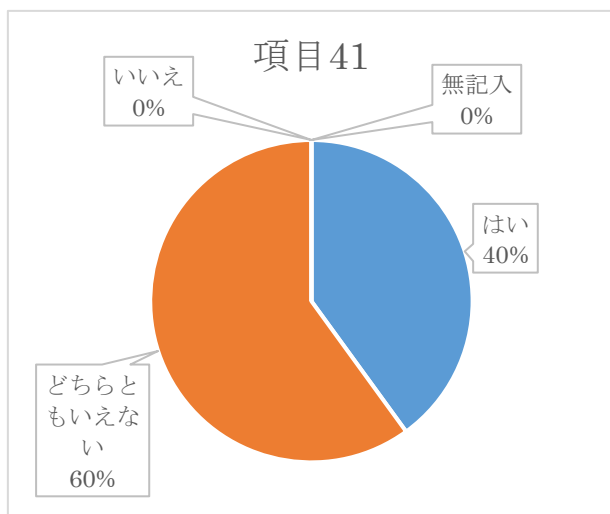
・年間計画にて、火災・消火・地震など訓練をしっかりと行っています。

④⑩虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



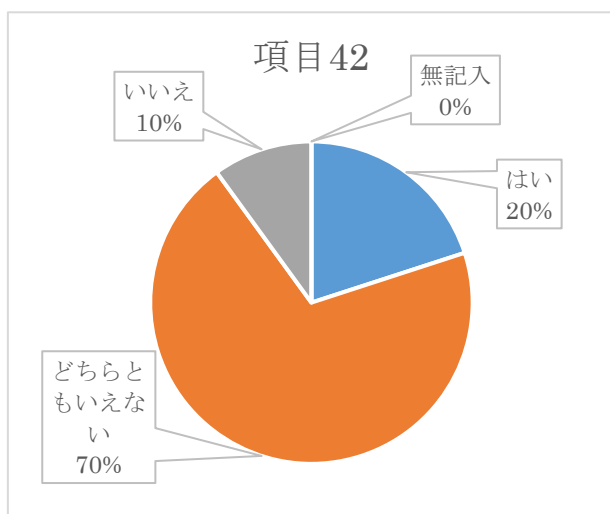
・年2回は必ず研修を開催
・外部講習に参加

④①どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか



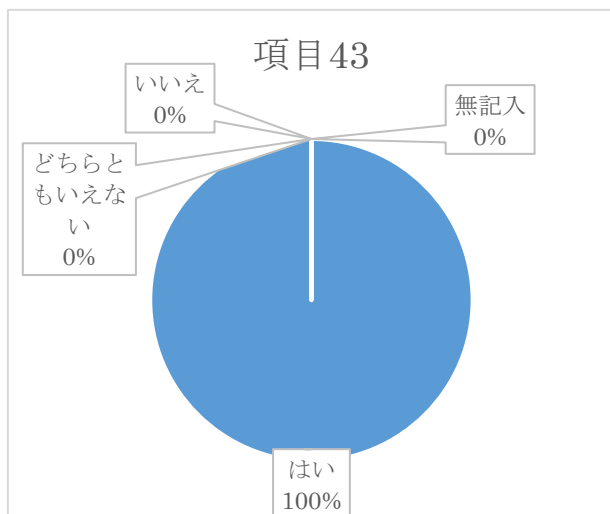
〔 ・現在、対象児童はおりません。 〕

④②食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



〔 ・事前に把握し職員間で周知 〕

④ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



・危険な場面があった際には、共有し
報告書への記載を徹底しています。